

授業科目	障がい児保育演習				実務家教員担当科目	-					
単位	1	履修	選択	開講年次	2	開講時期	前期				
担当教員	山根 正夫										
授業概要	実務家教員として、保育園や障害児施設での経験を踏まえ、障害のある子どもや特別な配慮を要する子どもの発達に大きく影響する環境である保育所・幼稚園、専門機関・家庭・地域での保育・療育についての基本的な理念や歴史の変遷、対象とする個々の子どもの発達や障害の状態に応じた保育・療育の在り方、さらに関連する専門機関・職との連携、保護者・家族・地域の支援の在り方について実践的な理論・技術を学ぶことを目指し、授業を展開する。										
授業形態	演習	授業方法	各回授業内容について、その内容を踏まえて討議しそれらをまとめ個別に提出する。								
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	障害のある子どもや特別な配慮を必要とする子どもについて理解し、子どもの環境である家族や地域資源について基本的な内容を理解している。										
理想的レベル	標準的なレベルに加えて、障害のある子どもに保育・療育を提供しているそれぞれの機関における支援の全体像を理解し、支援の主体者として必要な知識・技術について準備ができています。										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）			備考							
試験											
小テスト											
レポート	40%										
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物	60%			授業の際に内容や質問についてのコメント用紙を配布します。この内容を評価します。							
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	-	DP2	○	DP3	-	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	CH31316J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安（時間）	
復習：授業内容を授業で使用したレジメ、教科書などで振り返る										1	
授業計画											
第1回	オリエンテーション 障害児保育からインクルーシブ保育へ －障害児保育についての今日的な概念について										
第2回	保育・療育の理念と歴史の変遷 －障害児についての福祉・教育理念とそのあゆみについて										
第3回	特別な配慮を要する子どもの理解と援助1 －障害児との連続線上にある子どもの理解と援助										
第4回	特別な配慮を要する子どもの理解と援助2										

	一知的障害のある子どもの理解と援助
第5回	特別な配慮を要する子どもの理解と援助3 一自閉スペクトラム障害のある子どもの理解と援助
第6回	特別な配慮を要する子どもの理解と援助4 一注意欠如多動性障害 (ADHD)のある子どもの理解と援助
第7回	特別な配慮を要する子どもの理解と援助5 一学習障害 (LD)のある子どもの理解と援助
第8回	子どもの発達と行動の捉え方1 一行動分析学からのアプローチ：基礎的概念と応用行動分析
第9回	子どもに発達と行動の捉え方2 一行動分析学からのアプローチ：行動の問題
第10回	個別化された保育計画の策定 一アセスメント・プランニング・インターベンション・モニタリング・エバリュエーションのサイクルについて
第11回	保育・療育の実際1 一活動に根差した介入 (Activity Based Intervention)
第12回	保育・療育の実際2 一早期介入プログラムとしてのポータージプログラム・個別訓練法・クラスルーム環境のセッティングについて
第13回	保育・療育の実際3 一コミュニケーションアプローチとしてのインリアルアプローチ、ソーシャルスキル、ティーチプログラム
第14回	家族・専門機関・地域との連携 一子どものエコロジーとしての家族の支援、専門機関・地域との連携
第15回	授業のまとめとふりかえり
テキスト	テキストは使用しません。1年生の「特別支援教育論」で使用した教科書を準備して受講してください。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>OECD 編著 武藤隆他訳 (2018) 社会情動的スキル 明石書店</p> <p>全米乳幼児教育協会編 白川蓉子他監修 (2000) 乳幼児の発達にふさわしい教育実践 東洋館出版社</p> <p>K. プリティフロンザック &amp; D. ブリッカー著 七木田敦・山根正夫監訳 (2011) 子どものニーズに応じた保育 二瓶社</p> <p>七木田敦・山根正夫編著 (2017) 発達が気になる子どもの行動が変わる保育者のための A B I 福村出版</p> <p>アルバート／トルーマン著 佐久間徹・谷普二・大野裕史訳 (2004) はじめての応用行動分析 日本語第2版 二瓶社</p> <p>加藤正仁・宮田広善監修 (2011) 発達支援学その理論と実践 協同医書出版社</p> <p>障害児やその家族支援についての文献は図書館に所蔵されているものが多くあります。関心のある学生は紹介しますので利用してみてください。</p>

課題に対するフィードバックの方法	レポートについては確認後返却します。 提出物については、次の授業時にフィードバックします。
学生へのメッセージ・コメント	授業内容について理解できなかったことや更に深化させたいことがあれば積極的に質問してください。また、前述の参考文献以外に関心を持ったものについては紹介します。

